

プログラムカリキュラム・ポリシー

対応する  
学部CP

- 1) 人類の幸福と福祉について考えることのできる能力を養成するための科目
- 2) エネルギーと環境、人間と社会の持続的な調和を考慮することのできる能力を養成するための科目
- 3) 地域社会及び国際社会においてコミュニケーションができる能力を養成するための科目
- 4) 数学や自然科学の基礎と工学基礎に関する知識を活用できる能力を養成するための科目
- 5) 土木工学の基礎知識を工学的デザインに活かし、持続的な社会の発展に貢献できる能力を養成するための科目
- 6) 海洋環境の開発と保全について総合的判断ができる能力を養成するための科目
- 7) チームによる調査・討論・発表などを通じて、地域社会の課題を自主的に発見し、それを分析・解決できる能力を養成するための科目
- 8) 卒業後も主体的に学習を継続できる能力を養成するための科目

④
①⑤
③
①
①②
①②
②
④

プログラムディプロマ・ポリシー

対応する  
学部DP

- 1) 人類の幸福と福祉について考えることのできる能力
- 2) エネルギーと環境、人間と社会の持続的な調和を考慮することのできる能力
- 3) 地域社会及び国際社会においてコミュニケーションができる能力
- 4) 数学や自然科学の基礎と工学基礎に関する知識を活用できる能力
- 5) 土木工学の基礎知識を工学的デザインに活かし、持続的な社会の発展に貢献できる能力
- 6) 海洋環境の開発と保全について総合的判断ができる能力
- 7) チームによる調査・討論・発表などを通じて、地域社会の課題を自主的に発見し、それを分析・解決できる能力
- 8) 卒業後も主体的に学習を継続できる能力

②
①
②
①
①
①
③
③

カリキュラム・マップ

カリキュラム・ポリシー	1年		2年		3年		4年		ディプロマ・ポリシー
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
A) 人類の幸福と福祉についての考察能力	初年次セミナーI(◎) 統合I(◎) 大学と地域(○) 人文・社会科学分野(◎)	初年次セミナーII(◎) 統合II(◎) 自然科学分野(○) 体育・健康(理論)(○) 生命工学(○)	人文・社会科学分野(◎) 異文化理解入門(◎)			工学倫理(◎) 科学技術と生産(○)			1)
B) エネルギーと環境、人間と社会の持続的調和	初年次セミナーI(◎) 統合I(◎) 大学と地域(○) 人文・社会科学分野(◎)	初年次セミナーII(◎) 統合II(◎) 自然科学分野(○)	人文・社会科学分野(◎) 異文化理解入門(○)	化学技術と工学(○) 工学のための地球科学(○)	環境汚染制御(○) エネルギー変換工学(○) 環境保全と防災(○)	工学倫理(◎) 科学技術と生産(○) 核エネルギーと放射線の基礎とその利用(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	2)
C) コミュニケーション能力の養成	英語I A(◎) 英語I B(◎)	英語II A(◎) 英語II B(◎)	英語III(◎)	英語IV(◎)	海洋土木外実習(○)	海洋土木専門英語(○) 海洋土木外実習(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	3)
D) 数学・自然科学の基礎と工学基礎の知識の充実	情報活用(◎) 微分積分学I(◎) 線形代数学I(◎) 物理学基礎I(◎) 工学概論(◎) 工学分野実験・演習(◎)	材料力学基礎(◎) 微分積分学II(◎) 線形代数学II(◎) 物理学基礎II(◎) 生命工学(◎)	基礎統計学入門(◎) 工業数学および演習(◎) 構造力学(○) 水理学I(○) 建設材料学(○) プログラミング演習(◎)	工業数学および演習(◎) 土質力学I(◎) 水理学II(○) 化学技術と工学(○) 工学のための地球科学(○) 先端計測学(◎) 計測ハードウェア技術(○)	構造解析学(○) 土質力学II(◎) コンクリート構造設計学(○) エネルギー変換工学(○) 環境生体センシング技術(◎) 核エネルギーと放射線の基礎とその利用(○)	数理・データサイエンス基礎(○) 海洋土木工学総論(◎) 耐震工学(○) 工学物の微小構造と性質(◎) 科学技術と生産(○) 核エネルギーと放射線の基礎とその利用(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	4)
E) 土木工学の基礎知識と応用力の養成	フレッシュマンセミナー(◎) 工学概論(○)	材料力学基礎(○)	構造力学(◎) 水理学I(◎) 建設材料学(◎) 構造力学演習(◎)	測量学(◎) 測量実習(◎) 土質力学I(◎) 水理学II(◎) 海洋コンクリート工学(◎) 水理学演習(◎) 土木計画学(◎) 土質力学演習(◎)	構造解析学(◎) 土質力学II(◎) コンクリート構造設計学(◎) 海洋測量実習(◎) 海洋建設工学実験II(◎) 海洋土木外実習(◎) 構造解析学演習(◎) 環境汚染制御(○) 流域保全工学(○) コンクリート構造設計学(◎) 海洋建設工学実験I(◎) 環境保全と防災(○)	海洋土木専門英語(○) 海洋土木工学総論(◎) 建設マネジメント(◎) 海洋測量実習(○) 海洋建設工学実験I(◎) 海洋土木専門英語(○) 合成機能システム工学(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	5)
F) 海洋環境の開発と保全に関する総合的判断能力		海洋学総論(◎)	水理学I(○)	海洋コンクリート工学(○) 土木計画学(○) 工学のための地球科学(○)	沿岸環境学(○) 海岸環境学(○) 海岸測量実習(○) 流域保全工学(○)	海洋物理環境学(○) 海洋防災工学(○) 海洋物理環境学演習(◎) 海洋測量実習(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	6)
G) 自ら課題を発見し解決できる能力の養成	工学分野実験・演習(◎)		構造力学演習(○) プログラミング演習(◎)	測量実習(◎) 土質力学演習(○) 水理学演習(○) 海洋建設工学実験(○)	コンクリート構造設計学(◎) 海洋建設工学実験II(◎) 海洋土木外実習(○) 構造解析学演習(◎)	海洋物理環境学演習(○) 海洋建設工学実験I(◎) 海洋土木外実習(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	7)
H) 卒業後も主体的に学習を継続できる能力の養成		体育・健康(実習)(◎) 体育・健康(理論)(◎)		測量実習(○)	海洋建設工学実験I(◎) 海洋建設工学実験II(◎) 海洋測量実習(○)	海洋建設工学実験I(◎) 海洋測量実習(○)	卒業論文(◎)	卒業論文(◎)	8)

◎:密接に対応 ○:対応

\*:専門教育科目と共通教育科目の授業の流れは、『履修要項・学修案内』を確認してください。